

(通知サンプル)

### あなたの健診結果には、「医師の診察を受ける必要がある」項目がありました。

健診受診月  
2015年XX月  
作成月  
2015年XX月  
監修 / 京大大学院  
医学系研究科 教授  
中山 健夫

あなたは、**㊟**マークの生活習慣病の可能性がありそうです。

糖尿病	高血圧症	脂質異常症
-----	------	-------

検査結果から可能性のある疾患に**㊟**マークを付けています。

生活習慣病は放置すると重篤な状態を引き起こし、生活や仕事にも支障が出てしまいます。生活習慣病は多くの場合、**自覚症状がありません**。しかし、放置していると、慢性的な合併症や全身の動脈硬化症が促進され、これが心筋梗塞や脳梗塞の原因になります。

今のあなたは、**㊟**のステージに該当する可能性があります。早めに医療機関を受診しましょう!!

このまま放置すると、近いうちに心筋梗塞など重篤な病気が起こり得る状態

このまま放置せず、早く医師による治療を受ける必要がある状態

リスクが高く、医師の診察を受ける必要がある状態

リスクが重なり始めた状態

リスクが出始めた状態

リスクがほとんどない状態

- 透析
- 心筋梗塞
- 脳梗塞
- 腎不全
- 高血圧症
- 糖尿病
- 動脈硬化症
- 高血圧境界域
- 耐糖能異常

※リスクとは、糖尿病などの生活習慣病と診断される検査項目の数値が悪くなっている状態のことを言います。

ウラ面をご覧ください▶

〇〇〇株式会社 (25文字以内)  
所属コード: XXXXXXXXXX  
〇〇統括室〇〇〇事業担当  
J M D C 太郎様  
記号-番号

例：  
健康保険組合では、法律に基づき皆様の健診結果を受領し、健康づくりや疾病予防に活用しています。このお知らせは、糖尿病・高血圧症・脂質異常症リスクのある方への情報提供です。現在も医療機関未受診の場合には、この機会に受診をご検討ください。(すでに産業医やかかりつけ医師から指示を受けている方は、その指示に従ってください)

1 000001#

〇〇〇〇健康保険組合  
〒999-9999  
〇〇県〇〇市〇〇〇町9-99-999  
〇〇ビルA棟999階  
TEL: 099-999-9999

1 000001#

対象期間：2015年XX月～2015年XX月

対象者：血糖や血圧、脂質の検査で、基準値（疾患の診断基準を元にしています）以上に達し、健診受診後に通院履歴が確認されなかった方へ通知しています。

・分析期間（タイムラグ）の関係で、既に医療機関を受診している方にも送付される可能性があります。予めご了承の程お願い致します。  
 ・既に他の疾患で医療機関を受診している方は、血糖や血圧、脂質の検査を定期的に測り症状の悪化予防をお勧めいたします。



## あなたの健診結果をもう一度確認しましょう。 [あなたの最近の健診結果]



あなたの検査結果は、早く医療機関を受診して再検査を受ける必要のあるものがあります。  
 まだ医療機関を受診されていない場合は、早めに内科を受診してください。



TOPICS  
 ほんたうに  
 リスク

### 3大生活習慣病は危険がいっぱい

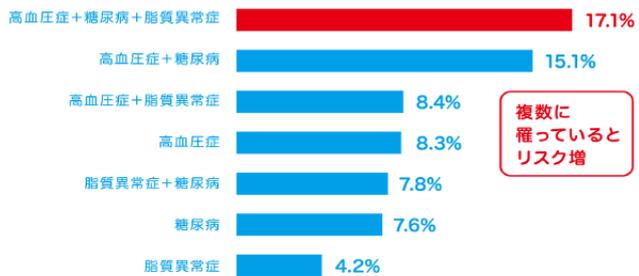
～3大生活習慣病と虚血性心疾患(心筋梗塞・狭心症)の関係～

3大生活習慣病に罹っている人は、「虚血性心疾患」のリスクが高い。

3大生活習慣病といわれる糖尿病・高血圧症・脂質異常症は、そのひとつに罹患してしまうと、連鎖反応のように併病が起こりがちです。また、複数の生活習慣病に罹っている場合はさらに重大な病気へのリスクが高まるのがデータからわかっています。

危険因子を沢山抱えてしまう前に、  
 早期の病院受診・治療をおすすめします。

■生活習慣病患者 病気パターン別 虚血性心疾患発症率



●3大生活習慣病のいずれかの疾患に罹っている人に対する、虚血性心疾患患者の割合  
 ●分析対象：30～59歳の糖尿病、高血圧症、脂質異常症で通院履歴がある人 24,058人  
 ●分析期間：2005年1月～2009年9月診療分 データ出典/（株）日本医療データセンター

1 000001#

(注) 住友商事健康保険組合の受診勧奨基準値は、以下の通り

空腹時血糖	126mg/dl 以上	HbA1c	6.5% 以上
最高血圧	160mmHg 以上	最低血圧	100mmHg 以上
中性脂肪	300mg/dl 以上		
HDL コレステロール	35mg/dl 未満	LDL コレステロール	180mg/dl 以上